

D P Cにおける今後の課題についての検討

平成21年3月25日中医協基本問題小委員会（以下、「基本小委」）において、「D P Cにおける今後の課題」について議論が行われ、以下の2点が合意された。

- (1) 「一定のルールの下に、自主的に」D P C対象病院から出来高病院へ退出することを可能とすること。
- (2) 調整係数の廃止に当たっては、激変緩和のために段階的な措置を講じること。

さらに、当分科会においては、以下の2点について検討することが、基本小委より付託された。

- (1) D P C対象病院への参加及び退出のルールの具体案の検討
- (2) 調整係数廃止後の包括評価点数の在り方についての検討

当分科会においては、上記2項目について検討を進め、随時基本小委に報告を行う。

1. D P C対象病院への参加及び退出のルールについて

現状：

- (1) D P C対象病院への参加のルール

D P C対象病院の基準を満たした病院で、D P Cに参加の意思があること。

- ※ 平成20年度D P C対象病院の基準（別紙1）
- ※ D P C対象病院数及び病床規模（別紙2）

- (2) D P C対象病院からの退出のルール

平成20年度以降に入院基本料の基準を満たせなくなった病院については、再び要件を満たすことができるか判断するため、3か月の猶予期間を設け、3か月を超えても要件を満たせない場合はD P C対象病院から除外する。

- (3) その他

ア. 現在の診断群分類点数及び調整係数については、D P C対象病院から提出される2年間（10ヶ月分）のデータ（以下、「D P Cデータ」）を用いて計算している。

イ. D P C対象病院については、厚生労働大臣告示において、病院名及び調整係数を示している。

論点：

- (1) D P C対象病院の条件を満たせなくなった場合の取り扱いについて、どのように考えるべきか。
- (2) 「一定のルールの下に、自主的に」D P C対象病院から出来高病院へ退出する場合、退出に際して、どのようなルールが適切か。
- (3) 一度退出した病院が、D P Cへ再参加することについて、どのように考えるべきか。
- (4) その他

2. 調整係数廃止後の包括評価点数の在り方について

調整係数の廃止による課題については、これまで「新たな機能評価係数」にかかる議論を中心に、当分科会で実施してきたところ。

一方で、基本小委において、包括評価点数の設定方法等の課題についても、当分科会において検討を行うこととされた。

- (1) D P Cでは、入院初期に手厚くなるように包括評価しているものの、救急疾患等においては入院初期の医療資源投入量が、包括評価点数を上回る場合があることが、以前から指摘されている。
(別紙3)
- (2) その他

D P C 対象病院の基準について

第 1 対象病院及び対象患者

1 対象病院

(1) (略)

(2) 対象病院は、以下の基準を満たす病院とする。

- ① 一般病棟入院基本料、特定機能病院入院基本料（一般病棟に限る）、専門病院入院基本料について、7対1入院基本料又は10対1入院基本料に係る届出を行っていること。

ただし、平成20年4月1日以降に新たに当該入院基本料の基準を満たさなくなった病院については、再び要件を満たすことができるかどうかについて判断するため、3か月間の猶予期間を設け、3か月を超えてもなお、要件を満たせない場合には、D P C 対象病院から除外する。

- ② 診療録管理体制加算を算定している、又は、同等の診療録管理体制を有すること。

- ③ 標準レセプト電算処理マスターに対応したデータの提出を含め「7月から12月まで の退院患者に係る調査」に適切に参加できること。

- ④ 上記③の調査において、適切なデータを提出し、かつ、2年間（10ヶ月）の調査期間の（データ／病床）比が8.75以上であること。

ただし、平成20年3月31日時点において、既に対象病院となっている病院については、当分の間、なお従前の例による。

第 2～第 3 (略)

第 4 その他

1～2 (略)

3 適切なコーディングに関する委員会の設置

対象病院においては、院内で標準的な診断及び治療方法の周知を徹底し、適切なコーディング（適切な診断を含めた診断群分類の決定をいう。）を行う体制を確保するため、責任者を定めるとともに、診療部門、薬剤部門、診療録情報を管理する部門、診療報酬の請求事務を統括する部門等に所属する医師、薬剤師及び診療記録管理者等から構成される委員会を設置し、少なくとも年に2回は当該委員会を開催すること。

出典：「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法等の施行に伴う実施上の留意事項について」（平成20年3月19日保医発第0319002号）

DPC対象病院・準備病院における病床規模

DPC病院数(準備病院を含む)

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0	0	0	0	1	81	82
平成16年度DPC対象病院	2	12	13	17	5	13	62
平成18年度DPC対象病院	4	16	34	58	34	69	215
平成20年度DPC対象病院	35	75	84	61	45	57	357
平成21年度DPC対象病院	93	150	130	91	51	52	567
DPC対象病院小計	134	253	261	227	136	272	1,283
平成19年度準備病院	54	55	16	4	4	4	137
平成20年度準備病院	41	49	21	17	5	4	137
準備病院小計	95	104	37	21	9	8	274
計	229	357	298	248	145	280	1,557
(参考)全一般病院数 (平成19年医療施設調査)	3,391	2,725	1,150	763	360	473	8,862

全国病床規模別病院数とDPC病院数の割合

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.28%	17.12%	0.93%
平成16年度DPC対象病院	0.06%	0.44%	1.13%	2.23%	1.39%	2.75%	0.70%
平成18年度DPC対象病院	0.12%	0.59%	2.96%	7.60%	9.44%	14.59%	2.43%
平成20年度DPC対象病院	1.03%	2.75%	7.30%	7.99%	12.50%	12.05%	4.03%
平成21年度DPC対象病院	2.74%	5.50%	11.30%	11.93%	14.17%	10.99%	6.40%
DPC対象病院小計	3.95%	9.28%	22.70%	29.75%	37.78%	57.51%	14.48%
平成19年度準備病院	1.59%	2.02%	1.39%	0.52%	1.11%	0.85%	1.55%
平成20年度準備病院	1.21%	1.80%	1.83%	2.23%	1.39%	0.85%	1.55%
準備病院小計	2.80%	3.82%	3.22%	2.75%	2.50%	1.69%	3.09%
計	6.75%	13.10%	25.91%	32.50%	40.28%	59.20%	17.57%

DPC算定病床数(準備病院を含む)

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0	0	0	0	495	66,254	66,749
平成16年度DPC対象病院	159	1,910	3,341	5,818	2,216	9,630	23,074
平成18年度DPC対象病院	252	2,488	8,536	19,992	15,068	40,818	87,154
平成20年度DPC対象病院	2,539	11,473	20,308	20,882	19,701	35,984	110,887
平成21年度DPC対象病院	6,309	22,317	32,350	30,985	22,475	31,931	146,367
DPC対象病院小計	9,259	38,188	64,535	77,677	59,955	184,617	434,231
平成19年度準備病院	3,225	7,867	3,928	1,406	1,683	2,467	20,576
平成20年度準備病院	2,426	6,645	5,180	6,192	2,191	2,610	25,244
準備病院小計	5,651	14,512	9,108	7,598	3,874	5,077	45,820
計	14,910	52,700	73,643	85,275	63,829	189,694	480,051
(参考)全一般病床数 (平成19年医療施設調査)	120,349	188,621	115,993	145,809	98,932	243,530	913,234

全国病床規模別一般病床数とDPC算定病床数割合

病院類型	100床未満	100床以上 200床未満	200床以上 300床未満	300床以上 400床未満	400床以上 500床未満	500床以上	計
平成15年度DPC対象病院	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.50%	27.21%	7.31%
平成16年度DPC対象病院	0.13%	1.01%	2.88%	3.99%	2.24%	3.95%	2.53%
平成18年度DPC対象病院	0.21%	1.32%	7.36%	13.71%	15.23%	16.76%	9.54%
平成20年度DPC対象病院	2.11%	6.08%	17.51%	14.32%	19.91%	14.78%	12.14%
平成21年度DPC対象病院	5.24%	11.83%	27.89%	21.25%	22.72%	13.11%	16.03%
DPC対象病院小計	7.69%	20.25%	55.64%	53.27%	60.60%	75.81%	47.55%
平成19年度準備病院	2.68%	4.17%	3.39%	0.96%	1.70%	1.01%	2.25%
平成20年度準備病院	2.02%	3.52%	4.47%	4.25%	2.21%	1.07%	2.76%
準備病院小計	4.70%	7.69%	7.85%	5.21%	3.92%	2.08%	5.02%
計	12.39%	27.94%	63.49%	58.48%	64.52%	77.89%	52.57%

※DPC病院数の病床数区分は、DPC算定病床数による。

※全病院の病床数区分は、総病床数による。

※DPC算定病床数(準備病院含む)は平成20年12月分DPC調査データより集計

※平成21年度DPC対象病院には、平成21年7月DPC対象病院(予定)を含む。

※平成19年度準備病院には、平成20、21年度対象病院に参加しなかった平成18年度準備病院12病院を含む。

※平成18年度対象病院は、病院の合併により昨年度より1病院減少している

※平成20年度対象病院は、病院の廃院により昨年度より1病院減少している

050030xx99100x: 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞 心臓カテーテル検査あり

別紙3

